

# 第1回 日本知識力検定



日本を正しく  
理解する



社 会  
知 識



【日本で働く外国人のための検定】

就 職  
知 識



働き方の  
基礎知識を学ぶ



## ● 試験概要

**試験日程**  
2019年 **10月20日(日)**

◎試験時間  
NC2 (2級): 13:00 ~ 15:15  
NC3 (3級): 13:00 ~ 14:45

第1回試験はNC2 (2級) および、NC3 (3級) のみの開催です。

**申込期間**  
2019年 **9月12日(木)まで**  
※会場によっては期日前に申込受付を締切の場合がございます。

**検定料**  
NC2 (2級): 6,000円 (税抜)  
NC3 (3級): 5,000円 (税抜)  
※試験を10名以上同時に申し込まれますと割引価格がご利用いただけます。  
31名以上同時にお申し込みをされる場合は、当協会までお電話ください。

**合格基準**  
NC2 (2級): 社会知識・就職知識ともに70%以上  
NC3 (3級): 社会知識・就職知識ともに60%以上

## ● 試験会場

◆東京 …………… 東京大学 (駒場Iキャンパス)

## ● 日本知識力検定とは？

先般、政府は入国管理法を改正して、外国人の入国と就労の条件を緩和し、外国人の受け入れと雇用を大幅に拡大することとしました。

しかしながら、その急速な拡大に対し、受け入れ態勢の整備が追いついておらず、中でも外国人の教育面では、多くの問題が指摘されています。

これらの外国人労働者が日本の企業や団体で就業する際の教育面において、当協会の「日本知識力検定」は必ずや寄与できるものと考えています。

本「日本知識力検定」は、外国人労働者に対して、職場における就労知識とその前提となる生活知識の学習を促し、日本人従業員とともに協力して業務を遂行する能力の向上をはかりたいと考えています。

本「日本知識力検定」は日本語を母語としない方々に向けて、日本社会の「生活に関する様々な知識」と「就労のための知識」、特に「職場におけるマナー」などを出題するものです。

▶お申込は当協会ホームページまで <https://www.nippon-kentei.com/> 全情協 検索

■お問合せ先 **TEL: 03-5276-0030**  
東京都千代田区神田三崎町3-7-12 清話会ビル5F FAX:03-5276-0551  
一般財団法人  
**全日本情報学習振興協会**

後援：角川アスキー総合研究所  
後援：一般財団法人 キャリア教育振興協会  
後援：一般財団法人 全国就職活動支援協会

# 「日本知識力検定」の受験で、日本の働き方の基礎知識を学ぼう

## ▶ 日本知識力検定 試験概要

日本知識力検定とは、日本語学校の留学生や大学生・日本で就労を希望する方々を対象とした日本の知識や習慣の基礎から上級までの検定試験です。

試験級はNC1（1級）～NC5（5級）を実施します。

10月試験では、NC2（2級）および、NC3（3級）のみとなります。

級	制限時間	検定料	問題数	合格基準	試験内容
NC1 (1級)	120分	6,000円	社会知識50問 就職知識50問 合計100問	それぞれ 80%以上	社会知識全般と、ビジネスマンとして重要なB4カテゴリまでの就職知識や就労のマナー等を身に付けることで、職場でリーダーシップを取って、同僚や部下を指導して業務を遂行することができる。
NC2 (2級)	120分	6,000円	社会知識50問 就職知識50問 合計100問	それぞれ 70%以上	社会知識全般とビジネスマンとして重要なB4カテゴリまでの就職知識と就労マナーを身に付け、職場で他の同僚の見本となり、同僚を補いながら業務を遂行することができる。
NC3 (3級)	90分	5,000円	社会知識40問 就職知識30問 合計70問	それぞれ 60%以上	社会知識全般と、B3カテゴリまでの就職知識や就労マナーを身に付け、他の人に頼らず、協力して就業し、自ら適切に業務を遂行することができる。
NC4 (4級)	80分	4,000円	社会知識40問 就職知識20問 合計60問	それぞれ 60%以上	社会知識でS3カテゴリ、就職知識のB2カテゴリ程度の就職知識、就労マナーを身に付け、就業する際には他の人に迷惑をかけず、自らの力で与えられた業務を遂行することができる。
NC5 (5級)	60分	3,800円	社会知識30問 就職知識15問 合計45問	それぞれ 60%以上	社会知識でS3カテゴリ、就職知識・就労マナーB2カテゴリ程度の知識を持ち、就業する際に他の人に迷惑をかけず、指導を受けながら業務を遂行することができる。

試験級	社会知識 出題項目	カテゴリ
NC1 (1級)	情報・生活・お金・ショッピング・銀行・コンビニ	S1
	住居・住宅・日常生活	
	衣・食	
	教育・教育制度・経済支援・日本語学習	S2
	出産・子育て・妊娠・出産後手続・育児・手当	
	医療・医療制度	
	交通ルール	S3
	防犯・事件・事故・警察・裁判・緊急・災害	
	家族・交友・冠婚葬祭	
	地理・交通網	S4
季節・旅行・祭り		
芸能・スポーツ・娯楽・歴史・文化		
就職知識 出題項目	カテゴリ	
NC2 (2級)	公共機関	B1
	入国・在留・市町村での手続	
	雇用・労働・賃金・保険・退職	
	年金・福祉・所得税・住民税	B2
	政治・法律・労働関連法	
	企業・産業・各種団体	
	メール・SNS・情報管理・情報伝達	B3
	役職・上下関係・ビジネスマナー	
	ビジネス敬語（尊敬・丁寧・謙譲語）	
	ビジネス文書	B4
	架電ルール	
	応接マナー	
	訪問ルール	

※上記出題項目はNC1（1級）・NC2（2級）の出題項目です。  
NC3（3級）～NC5（5級）の出題項目は、ホームページをご覧ください。  
NC3（3級）にはB4カテゴリがありません。

## ▶ 日本知識力検定 サンプル問題に挑戦

【NC3（3級）】社会知識 問題

【問1】ごみの分別に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ア．生ごみ、新聞紙、雑誌などは燃やすごみである。
- イ．ガラス、茶碗、フライパンなどは燃えないごみである。
- ウ．ガラス瓶、ペットボトル、アルミ缶などは資源ごみである。
- エ．家庭で使用されていた家具、布団などは粗大ごみである。

解答：ア

【NC3（3級）】就職知識 問題

【問2】日本の職場で使われている「ハウレンソウ」の内容として正しいものを1つ選びなさい。

- ア．報告・連絡・掃除
- イ．報告・連絡・相談
- ウ．法律・連絡・掃除
- エ．法律・連絡・相談

解答：イ

【NC2（2級）】社会知識 問題

【問1】外国人の雇用保険加入に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ア．雇用保険は、失業したときに、生活の安定を図るための必要な給付が受けられる制度である。
- イ．雇用保険の保険料については、労働者と会社双方が負担している。
- ウ．基本手当を受けるには、原則として、被保険者期間が通算して6か月以上あることが必要となる。
- エ．1週間の所定労働時間が20時間未満の場合は、雇用保険の被保険者になることができない。

※基本手当：失業手当のこと

解答：ウ

【NC2（2級）】就職知識 問題

【問2】住民登録とマイナンバーに関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ア．新たに入国した中長期在留者は、住居地を定めた日から14日以内に在留カードを提出して、居住している市区町村の窓口に住居地を届け出なければならない。
- イ．外国人が住所を移した場合は、新住居地で転入届をすれば、旧住居地での転出届はしなくてもよい。
- ウ．住民票を有する外国人には、マイナンバーが付番される。
- エ．マイナンバーは、勤務先や銀行口座をつくる際に提出を求められることがある。

解答：イ

## ▶ 参考書籍・資料

参考資料は本検定ホームページにございます。

【生活・就労ガイドブック】 法務省  
(出入国在留管理庁監修)

生活・就労ガイドブック(全体版) [PDF形式]

入国・在留手続、市町村での手続、雇用・労働、  
出産・子育て、教育、医療、年金・福祉、税金、  
交通、緊急・災害、住居、日常生活

【外国人労働者ハンドブック(英語版)】  
(東京都産業労働局 労働相談情報センター)

外国人労働者ハンドブック(英語版) 全文 [PDF形式]

労働契約、賃金、労働時間、休日、休暇、退職、解雇  
男女雇用機会均等法、職場のいじめ、労働組合、労働  
災害補償、雇用保険、健康保険・年金保険、仕事を探  
す、在留資格、在留管理制度、外国人研修・技能実習  
制度、税金、相談窓口案内



留學生のための  
就職内定ワークブック  
著者 久保田 学  
発行所 日本能率協会  
マネジメントセンター  
価格 1,500円＋税  
B5判164ページ



就活・仕事のほんご会話  
著者 公益社団法人  
国際日本語普及協会  
発行所 アスク出版  
価格 2,200円＋税  
A5判252ページ  
執筆 津田訓江 山本恵美子  
栗田恵美子



日本企業への就職  
著者 岩澤みどり 寺田則子  
発行所 アスク出版  
価格 1,800円＋税  
B5判176ページ



しごとの日本語 ビジネスマナー編  
著者 金淵優子  
発行所 アルク  
価格 2,000円＋税  
B5判135ページ

■お問合せ先 TEL: 03-5276-0030  
東京都千代田区神田三崎町3-7-12 清話会ビル5F FAX: 03-5276-0551  
一般財団法人

全日本情報学習振興協会

※本リーフレットは、協会ホームページよりPDFにてダウンロード頂くことができます。社内回覧などにご利用下さい。

<https://www.nippon-kentei.com/>

全情報 検索